

## 平成20年度第2回小平市図書館協議会要録

1 日 時 平成20年7月24日（木） 午後2時～4時30分

2 会 場 中央図書館会議室

3 出席者 協議会委員：12人 傍聴者：1人

事務局：中央図書館長、館長補佐兼庶務係長、館長補佐兼調査係長、資料係長、  
小川西町図書館長、花小金井図書館長  
計6人

4 配布資料 資料については、省略させていただきます。

### 5 議事

#### (1) 報告事項

##### ① 職員の人事異動について（資料 No. 1）

7月の人事異動は25人で、うち図書館は2人の異動があった。

##### ② 図書館運営状況について

図書館事業等の報告と今後の予定について（資料 No. 2）

##### ③ 蔵書点検結果について（資料 No. 3）

・ 今年度の不明資料数は2,451点で継続不明資料数と合わせると9,061点。

##### ④ 上宿図書館臨時休館について

・ 空調設備工事のため10月13日から17日まで臨時休館とする。

##### ⑤ 実習生の受入れについて

・ インターシップの受入れとして、8月5日から18日までと8月7日から12日までそれぞれ大学生2人が図書館業務の実習を行う。

##### ⑥ 利用者アンケート調査について（資料 No. 4）

・ 図書館職員による作業部会でアンケート（案）ができた。

・ 具体的な内容は、図書館事業、サービス、施設、職員への現状の検証と今後の希望調査。

・ 調査対象は、中学生以上の来館者。

#### (2) その他

##### 図書館法の改正について（資料 No. 5）

・ 6月11日に図書館法改正。

・ 教育基本法の改正に伴い生涯学習と家庭教育の項目が加わった。

・ 図書館の運営状況について評価を行い、改善を図るといった努力義務が加わった。

・ 図書館協議会の委員に家庭教育の向上に資する活動を行う者が加わり、対象となる人

が広がった。

<報告についての意見、質疑・応答>

委員：図書館法の改正に伴い、小平市の図書館条例の改正はあるのか？

事務局：条例の改正はないが、条例施行規則の中に図書館協議会委員の内容があるため改正となる。

委員：新設された図書館法第3条第8項の具体的な内容は？

事務局：図書館事業としては、例えば「読み聞かせ講座」などがあたる。

事務局：前回質問のあった「自治体別一人当たり貸出冊数」について資料をお渡しします。

委員：不明図書の内訳として重複している本もあるのか？

事務局：重複している本はいわゆる人気のある本で最大29冊購入したものもある。  
ただし、不明図書としてはランダムな傾向にある。

委員：新しい本がすぐに無くなることもあるのか？

事務局：新しい本が無くなる場合も多い。

委員：ブックディティクションシステム（BDS）との比較は？

事務局：ある程度の効果はあるが、全く無くなることはないと聞いている。

委員：意図的な盗難はあるのか？

事務局：過去にトイレの窓から外にいる人に本を渡すといった事件があったが、それ以降そういう話は聞いていない。

委員：不明資料が戻ってくることもあるのか？

事務局：返却ポストやたまたま書架に戻ることもある。

委員：以前の図書館協議会でもBDSの導入について検討したが、その後提案等は行っているのか？

事務局：現在は情報収集に努め、様子を見ている。

委員：BDSを導入すると、本にICチップを入れるので、自動貸出への拡大も検討できるが、どうか。

委員：不明資料には未返却本は入っているのか？

事務局：入っていない。

委員：カウンターがいつも忙しく聞きづらい。自動貸出ができれば流れが良くなり、十分なレファレンス対応もできるのではないか。

委員：貸出して戻ってこない資料数も相当あるのか？

事務局：3回の督促葉書と電話で対応しているが、5年経つと除籍している。

委員：弁償という形もあるのか？

事務局：同じ本または同等の本（代本）で弁償していただく場合もある。

委員：7月8日の図書館学校図書館連絡会議では、学校図書館協力員の評価について意見が出たと聞いているが、図書館側の印象はいかがだったか？

事務局：学校図書館支援センター推進事業としては、今年度が3年目となる。検証はこれか

らになる。

委員：利用者アンケートはカウンターで渡すのか？

事務局：カウンターの内外で職員が手渡しで対応。また、サンプル数は1000から2000を考  
えている。

委員：利用者アンケートの期間は？

事務局：サンプル数に応じてとするため、期間は特に定めるつもりはない。ただし、どこの  
館で収集したか分かるようにする。

委員：アンケートの問6で「利用方法や行事等のお知らせ情報」は別々に分けたらどうか。  
また、「利用のしやすさ」の質問内容がよく分からない。

事務局：この項目は、「公共施設について」という視点から設けている。